

Akashi College		Year	2019		Course Title	Architectural Design Studio IIIA
Course Information						
Course Code		0056		Course Category	Specialized / Compulsory	
Class Format		Seminar		Credits	School Credit: 2	
Department		Architecture		Student Grade	3rd	
Term		First Semester		Classes per Week	4	
Textbook and/or Teaching Materials		コンパクト版 建築史、建築史編集委員会、彰国者				
Instructor		TOKUOKA Koji,MOTOZUKA Tomoki				
Course Objectives						
1) 与えられた条件のもと、先入観に縛られず、自由な発想で設計コンセプトがまとめられる。 2) 設計する施設の特徴を理解し、エスキスを通して動線・ゾーニングを検討し各階平面図、立面図、断面図、配置図を作成することができる。 3) 敷地条件を自ら読み解き、周辺地域および景観などに配慮した、建物配置、意匠、外構を検討できる。 4) 設計した建築物の模型を作成し、講評会等において、他者にプレゼンテーションができる。						
Rubric						
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
与えられた条件のもと、先入観に縛られず、自由な発想で設計コンセプトをまとめることが		良くてできる		できる		できない
施設の特徴を理解し、エスキスを通して動線・ゾーニングを検討し建築図面を作成することが		良くてできる		できる		できない
敷地条件を自ら読み解き、周辺地域および景観などに配慮した、建物配置、意匠、外構の検討が		良くてできる		できる		できない
敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。		良くてできる		できる		できない
設計した建築物の模型を作成し、講評会等において、他者にプレゼンテーションし、設計趣旨を伝えることが		良くてできる		できる		できない
Assigned Department Objectives						
学習・教育到達度目標 (D) 学習・教育到達度目標 (E) 学習・教育到達度目標 (F)						
Teaching Method						
Outline		本科目は、3年生まで学習した専門知識を統合的に展開し、空間構成の基本を学ぶ。具体的な与件に則して設計を行う。構造体の形式やディテール、材料について考え、その特性を生かした形態や空間を持つ建築の設計を行う。指定された条件に基づき、自由な発想で各種建築物の設計・デザインの基本を身につけることを目的とする。建築製図用具を使用し、手書きによる線の描き分け、縮尺の概念、寸法・文字の記入方法を理解し、建築製図の規則を習得する。これにより図面上での建築物の表現・投影方法ができることを目指す。担当教員は、徳岡設計において代表取締役社長として建築設計に従事している。				
Style		本授業では与えられた設計条件をもとに、設計課題の製作を行う。				
Notice		本科目は、授業外での学修時間が単位数に含まれている。日常から建築分野に関わる多様な情報に対する関心を高め、建築物の現地見学を自主的に実践すること。設計に当たってはスタディ模型などを使って空間を立体的に捉えていくこと。提出期限に遅れないよう、計画的に課題に取り組み提出期限を守ること。合格の対象としない欠席条件(割合) 1/3以上の欠課。授業は主に本家が担当し、講評会においては、設計事務所において多様な建築設計業務を行なっている教員がその経験から講評を行う。				
Course Plan						
			Theme		Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st	第1課題 「図書館の設計」 課題説明		設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。	
		2nd	エスキス1:図書館に関する事例発表・敷地の読み解き		設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。	
		3rd	エスキス2:個別指導によるエスキスチェック		与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。	
		4th	図面作成1:エスキスの再検討を行い、下書き作業に取りかかる		与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。	
		5th	図面作成2:図面作成および模型の作成		与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。	
		6th	図面作成3:仕上げ図面作成・模型作成		与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。	
		7th	第1課題 講評会:図面・模型を提示し、設計趣旨を発表する 講評と学生同士の意見交換を行う		講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。	
		8th	第1課題 「こども園の設計」 課題説明および現地見学		敷地調査と事例調査を行い、レポートにまとめることができる。	

2nd Quarter	9th	エスキス1:個別指導によるエスキスチェック	設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。
	10th	エスキス2:個別指導によるエスキスチェック	設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。
	11th	図面作成1:エスキスの再検討を行い、下書き作業に取りかかる	与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。
	12th	図面作成2:図面作成	与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。
	13th	図面作成3:図面作成および模型の作成	与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。
	14th	図面作成4:仕上げ図面作成および模型の作成	与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。
	15th	第2課題 講評会:図面・模型を提示し、設計趣旨を発表する 講評と学生同士の意見交換を行う	講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。
	16th	期末試験行わない	

Evaluation Method and Weight (%)

	課題	発表	レポート	Total
Subtotal	80	15	5	100
基礎的能力	0	0	0	0
専門的能力	80	15	5	100
分野横断的能力	0	0	0	0